

印刷業界の人材派遣の現状（要旨）

株式会社モトヤ 酒井薫史

1、モトヤの人材派遣事業について

当社は大正 11 年の創業以来、多くの印刷・新聞・出版業界のお客様とお取引をさせていただいております。機械・材料・消耗品などの商談時に人材の要望が数多く寄せられ「お役に立てられないか」と平成 14 年に首都圏と関西圏で DTP オペレーターに特化した人材派遣事業をスタートさせました。事業をスタートし 6 年を経過致しましたが、あらゆる職種のオファーがあり、現在では印刷事業に特化した派遣へと変化しています。

2、当社の派遣の現状

当社の東京本社における状況ですが DTP オペレーターが 7 割程度で出力オペレーター・校正・進行管理などが残り 3 割を占めています。年代別では就職氷河期の影響を受けたと思われる 30 代が中心です。男女別では女性が 6 割、男性が 4 割と意外に男性スタッフが多くなっています。

3、スキルアップ及び教育について

DTP の技術を身につけたい未経験の方も多く登録に来社されるのですが、折角「印刷業界でお仕事につきたい」情熱をお持ちなかたがたですから当社で教育して送り出すことができると、当初は当社の専用組版機の教育を行っており、かなりの方が職に就かれました。

昨年よりはインデザインをメインにイラストレーター・フォトショップの教育に力を注いでおり、登録された方には極力負担を抑えた廉価な受講料で教育を行っています。

このように永年蓄積してきたノウハウを基に印刷業界で通用する派遣スタッフの教育・育成も強化しており、少しは社会貢献につながっていると自負しているところです。

4、紹介予定派遣について

過去 6 年間で一定の派遣期間を経過後、正社員に登用された方が 80 名を超えています。

派遣期間中に会社の環境・待遇・指示命令状況など実際に経験、納得した上で社員になるわけですから定着率も非常に高くなっています。

会社にとっても仕事のスキルやコミュニケーション能力を確認後、採用するわけですからミスマッチは回避でき、安心して採用できるシステムとなっています。

5、キャリア世代登録につて

昨年度より始まった 2007 年問題（団塊世代の大量定年退職）に対応するためキャリアのあるシニア派遣も行っており、少しずつですが登録者が増加しています。

印刷オペレーター・製本オペレーター・工務などの人材不足は深刻でキャリアのある元気な方はすぐにお仕事紹介できる状況にあります。またキャリアを生かして若手を教育・育成いただければ業界の活性化につなげることができると考えています。

6、まとめ

以上の通りですが、スタッフには働き甲斐のある職場を提供し、お客様には優秀な人材を送り出して双方に喜んで頂き、しいては印刷業界の発展に寄与できればと考えています。又、最近の厳しい経営環境を考えると機動性のある組織作りが生き残りの条件で、固定費の適正化は避けることのできない課題となっています。

派遣スタッフの活用により合理的経営の推進に貢献できると確信しています。

以上